

第47回宮崎県高等学校総合文化祭

02 美術部門 要項

【1】日 時 令和7年 9月20日(土)～9月23日(火) (2日半)

【2】会 場 宮崎県立美術館県民ギャラリー 〒880-0031 宮崎市船塚3-210 (県総合文化公園内)

TEL : 0985-20-3792 FAX : 0985-20-3796

【3】日 程

内 容	日 程
(1) 作品集荷・作品搬入	9月 16日(火) 集荷/17日(水) 搬入 集荷計画は後日お知らせします。
(2) 作品審査	9月 17日(水) 18日(木) 10:00～17:00 (県立美術館)
(3) 作品展示作業	9月 18日(木) 19日(金) 10:00～17:00 (県立美術館)
(4) 展示期間	9月 20日(土)～23日(火) 10:00～18:00 (最終日 13:00まで) ※22日(月) 休館日
(5) 部門開会式・合評会	9月 23日(火) 10:00～13:00 (合評会終わり次第自由鑑賞)
(6) 作品搬出	9月 23日(火) 13:00～17:00 (県立美術館)
(7) 作品返送	9月 24日(水) 以降指定運送業者より返送。受取確認をお願いします。

【4】出品規定

区分	種別	大きさ・重量等	仮額縁	その他・注意事項
平面 (壁面展示)	絵画	① 20号～50号(116.8cm×116.8cm)以内。F,M,P,Sいずれも可。 ② 作品の厚さは壁面より30cm以内。	①キャンバスの木枠 程度の太さ以内で、他の作品を傷つけない 仮額縁を付けること。 ②ガラス使用禁止。アクリル板は使用可。	パネル張り可。 壊れにくくこと。充分に乾燥させること。
	版画	① 50号(116.8cm×116.8cm)以内。F,M,P,Sいずれも可。下限を設けない。 ② 作品の厚さは壁面より30cm以内。	②ガラス使用禁止。アクリル板は使用可。	パネル張り可。 壊れにくくこと。
	デザイン	① B2～B1までとし、必ずパネル仕立てにすること。 ② 作品の厚さは壁面より30cm以内。 ③ 重さ 30kg以内。	①必要に応じて可。 ※絵画①②に準じる。	壊れにくくこと。 ビニールがけをすること。
	工芸	① 縦200cm×横100cm以内。 ② 作品の厚さは壁面より30cm以内。 ③ 重量は30kg以内	同 上	壊れにくくこと。取扱が容易であること。
	彫刻	同 上	同 上	同上・レリーフ等。
(1) 出品規定 (空間展示)	彫刻	① 床面 90cm×90cm×高さ 180cm 以内。 ② 重さ 50kg以内。(厳守)	その他・注意事項	
	デザイン	同 上	① 90cm×90cm×180cmの(仮想)直方体から外側にはみ出し厳禁。 ② 自立すること。 ③ 壊れにくくこと。 ④ 取扱が容易で複雑な組み立て等が不要であること。 ⑤ 組になっている作品も、床面 90cm×90cm 以内に収めること。	
	工芸	同 上		
映像 メディア	スクリーン 展示	① 3分以内のノン・インターラクティブな作品。 ② 一般のDVDプレーヤーやコンピュータ上で再生できる汎用性のある動画形式(MPEG/MP4/AVI/MOV等)のもので、メディア(DVD, DVD-R, DVD-RW等)に記録された作品に限る。(アスペクト比等は事前に連絡して、展示可能か確認してから出品すること) ③ 再生機材等は参加校で準備する。 ④ 出品されたメディアは返却しない。主催者の責任により処分する。	① 3分以内とする。 ② 第三者の著作権侵害や音楽無断使用等にならないよう、充分に留意すること。	
	空間展示	① 床面 90cm×90cm×高さ 180cm 以内に機材等も全て含め てはみ出し厳禁。 ② 再生機材等は出品者側で準備する。 ③ 映像を含む作品(立体、インсталレーション等)は、立体作品(空間展示)の出品規格に準じる。		

	<p>※ 平面作品は額装すること。【5】「搬入・搬出」の「(3) 出品に際しての留意事項」を熟読すること。</p> <p>※ オリジナルを原則とし、盗作や模倣、模写等は認めない。・生刈は不可とする。</p> <p>※ 授業作品の規格については、平面作品、立体作品ともに上記を準ずるが下限を設さない。</p> <p>※ <u>宮崎県立美術館での公募展で入賞した作品については、賞受賞から外す。</u></p>
(2) 出品点数	出品については、一人一点までとする。
(3) 展示壁面	今後の出品調整において調整します。
(4) 出品票	作品裏面右上に「出品票」(部門様式4)を貼付する。 立体作品は、作品背面または作品に影響のない部分に貼付する。また、梱包する場合は、梱包後、目立つ所にも出品票のコピーを貼付する。計2カ所貼付。

【留意事項】

- ※ 規定外の作品は展示できません。
- ※ 食料品や土、砂、生もの、生物の死骸等を素材にした作品は展示できません。
- ※ 作品に関しては、第三者の著作権・肖像権・プライバシー等の権利を侵害することのないよう十分に注意してください。出品校は、出品作品について第三者の著作権・肖像権・プライバシー等の権利を侵害していない事を確認し保障してください。万一、権利の侵害から生じる諸請求等が発生した場合は、出品校が全責任を負い、本大会事務局は、一切の損害賠償等の責任は負いません。基本的な人権を考慮し制作にあたること。

【5】搬入・搬出

(1) 集荷	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月16日(火)に、事務局が依頼した運送業者が出品校をトラックで集荷訪問する。 ・ 集荷計画表については、運送業者と調整の上、集荷の10日程度前にFAXで連絡する。 ・ <u>搬出入時は、必ず職員立会いの下、運送業者と積載した作品数を確認すること。</u> ・ <u>作品破損の恐れがあるため、作品は立てた状態でトラックに積載すること。</u> 平積みは厳禁。積載時に確認すること。 ・ 9月17日(水)以降の作品受付はありません。搬入期日を厳守すること。 ・ <u>搬入日当日の作品持ち込む場合は、8月29日(金)までに、担当:谷口まで連絡すること。</u>
(2) 搬入場所	宮崎県立美術館
(3) 出品に際しての留意事項	<p>◆ 平面作品 〈全種共通〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 破損による事故防止のため、額装する際のガラス使用は厳禁。 ② 他の作品を傷つけることがないよう、梱包せずに出品すること。 ただし、市販品の額装作品(アクリル板使用)については、紐を付けたまま専用の箱を利用して梱包すること。 ③ 必要事項を記入した「出品票」(部門様式4)を作品裏面右上部に貼付すること。 ④ ヒートンを必ず取り付けること。ヒートンは、内径が1cm以上あるものを、作品の上辺から20cm下の位置に取り付けること。ヒートンは、作品裏面から突起しないよう、木枠内側側面に取り付けること。取り付け部分の強度の確認をすること。また、ヒートンには作品幅の紐を必ずつけること。針金不可。 ⑤ 審査時に、破損の可能性が高く、展示に耐えられないと判断された作品については、落選となる場合がある。 ⑥ 壁面展示で重量の重い作品及び特別な展示方法を必要とする作品については、顧問が展示方法を確認して必要な道具、材料を展示日に持参すること。 ⑦ キャンバスや木製パネル以外の紙類作品を出品する場合は、「簡易式フレーム」や、「入れパネル」等を使用して必ず額装すること。ただし、ガラス張りのフレームは不可。 <p>〈絵画〉</p> ⑧ 「仮額(既製品)」または「板材(打付け)」の取付けは確実に行い、釘や取付金具等で他の作品に傷を付けないよう十分配慮すること。 ⑨ 顧問の職員は、出品作品の額装が脆弱なつくりになっていないか事前に強度を確認すること。 <p>〈デザイン〉</p> ⑩ <u>パネル貼りの作品(プリンターによる印刷作品は除く)については、専用ビニールで表面を保護すること。</u>ビニールは作品表面にシワが出ないよう引っ張った状態でタッカー・画鋲等で作品裏の木枠にしっかりと止め、余分なビニールは展示の支障にならないように切って整えること。 <p>◆ 立体作品 〈全種共通〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 必要事項を記入した「出品票」(部門様式4)を作品の裏面(背面)に貼付すること。また、作品の天地左右、展示の方法がわかるようにすること。なお「出品票」(部門様式4)の貼付については、各校で工夫すること。 ② 複数のパートを配置して展示する作品は、パートの配置図等を添付すること。 ③ 木組みで作品を梱包する時は、ふたの面がわかるように「上、ふた」などの印を付けふたは木

	<p>ねじ等でとめること。(梱包後、目立つ所にも出品票のコピーを貼付する) ※例年、搬入時に作品の破損等の事例があるので、梱包の際は十分留意すること。</p> <p>◆ 半立体状の作品について</p> <p>平面作品で画面に大きな凹凸のあるものや、立体作品で壁面に展示する作品は、必要があれば作品保護のために額装をすることが望ましい。その際、額装は作品の四辺を囲み、作品本体が額より飛び出さないようにすること。<u>芸術上の主張のため額装しない場合の破損については、出品者個人の責任とする。</u>また、輸送に耐えうる梱包を行うこと。</p>
(4) 搬出	<ul style="list-style-type: none"> 9月23日(火) 13:00から搬出作業を行う。9月24日(水)に事務局が依頼した運送業者により、各学校に返送する。

【6】審査

- 審査は、全美術部顧問による投票と協議により、作品の入落と入賞の審査および全国・九州大会への推薦作品の選考を行う。審査会に不参加の顧問は、参加している顧問に審査を委任するものとする。
- 上位10点を特選、15点を準特選、25点を奨励賞とする。
- 全国大会、九州大会推薦作品の選考については、全国高総文祭出品規格に準じて行い、全国大会については1~2年生の作品より選出する。
 - 全国大会推薦作品 (平面…5点、立体…2点 立体作品のうち1点のみ平面作品に交換可能)
 - 九州大会推薦作品 (平面…8点、立体…2点 立体作品のうち1点のみ平面作品に交換可能)
- ※全国大会推薦の「映像メディア」作品の選考に当たっては、全国大会の出品規定に基づき、各都道府県1点以内とし、空間展示は立体作品を、スクリーン展示は平面もしくは立体作品を1点減じて推薦するものとする。
- 九州大会推薦者については、原則的に本人が九州大会へ全日程参加できる者とする。「参加申込(様式1)」にて九州大会への「参加の可否」を明確にして申し込む。また、共同制作作品の推薦については、代表者1名の参加とする。

【7】作品審査・搬出入作業と合評会について

	9/16 (火)	9/17 (水)	9/18 (木)	9/19 (金)	9/20 (土)	9/21 (日)	9/22 (月)	9/23 (火)
活動内容	8:30~ 17:00 集荷				展示1日目 受付	展示2日目 受付	休館日	展示3日目 受付 部門開会式 合評会
		10:00~ 搬入、審査 展示	審査 展示	展示	総合開会式			PM撤収、搬出
派遣		全顧問	全顧問	全顧問	県央地区顧問 美術部生徒	県央地区顧問 美術部生徒		※会場地区 市内で現地解散で きる学校

9月23日午前、部門開会式と合評会を行う。

(1) 作品展示期間と合評会について

- 9月20日(土)~23日(火) : 県立美術館
 - 10:00~18:00まで (最終日13:00まで)
 - ※、22日(月)休館日

最終日9月23日10:00~合同開会式、合評会、自由鑑賞

(2) 作品搬出作業日程

- 9月23日(火) 県立美術館 ※県央地区美術部員(作品搬出まで)および顧問(遠方以外)
 - 13:00~17:00 作品整理及びトラックへの積込作業および会場撤収作業

【8】参加申込について

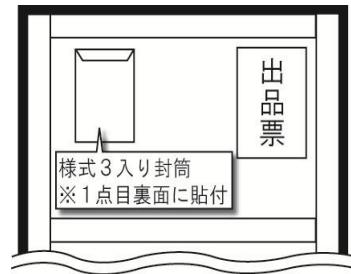
- (1) 宮崎県高等学校文化連盟ホームページより部門様式をダウンロードして、必要項目を入力してください。
申込用紙は、メール添付で美術専門部代表アドレス「【9】文書送付先」に送信をお願いします。
- (2) 各校申込の際は、必ず校長決裁を受けてください。
- (3) 個人情報保護法及び肖像権の取り扱いに関する同意書を各学校でとり、引率者で保管してください。
- (4) 参加申込書類①～③は、下記の提出期日を厳守してください。期日を過ぎた場合は、出品を受け付けませんのでご注意ください。
- (5) 提出書類一覧表

提出書類	内 容	提出期限
美術部門 参加申込書《一括申込書》(様式1)	出品予定の部員名と作品数調査	7月31日(木)
美術部門 出品作品リスト(様式2)	出品作品の詳細な内容の調査	8月29日(金)
美術部門 発送作品リスト(様式3)	運送状況の確認に使用	9月16日(火) ※作品裏面に添付

- * 美術部門 出品作品リスト(様式2)は「作品集荷計画表(搬出入トラック手配)」作成資料となります。
- * 美術部門 発送作品リスト(様式3)は、運送状況の確認表として使用します。発送作品1点目の裏面に様式3を入れた封筒を貼り付けて提出ください。搬出入担当係が会場搬入時に封筒を回収し、出品作品の最終確認として使用します。

【9】文書送付先

《様式1・2》 メールアドレス m_art@miyazaki-c.ed.jp



【10】問合せ先

《美術部門責任者》 宮崎県立妻高等学校 谷口 久恵
〒881-0003 西都市右松2330
TEL 0983-43-0005 / FAX 0983-43-0004